



▼新年会・B級ジャッジ更新講習会

協会恒例の新年会とB級ジャッジの学習会が去る2月25日(土)に湯の浜ホテルにて開催された。今年度は4年に1度のRRSの改定の年でB級保持者が講習を受けなければ資格の停止となる。当協会所属のB級保持者7名のメンバー他学習会参加15名の中で開催された。

講師にルール委員会の福岡の高野真由美氏がはるばる飛行機を乗り継いで厳寒の函館においでいただいた。今回も講師派遣依頼をJSAFルール委員会の松原事務局長にお願いしたところ高野女史を推薦いただいた。毎年恒例の新年会の抱き合わせの学習会、最近の当協会のレースに対する意気込みもあり皆熱心に講義に聞き入っていた。4時間強の講義終了後はお楽しみの新年会、来賓には函館市港湾空港部次長の芝井穰様と海上保安部交通課長の大山昭義様にもおいでいただいた。しかし、定時の時間になるが会長が見えない!?電話をかけたところ「あっ!」と言うわけで会長挨拶なしでスタート。しかし、当然新年会での挨拶はつきもので司会をしていた私が急遽とは思ったものの、まさかの事態で顧問の高橋亨議員にお願いし何とか体裁は整えた。

大山課長の乾杯でスタート、その後は54名の参加者の入り乱れての祝宴。年間総合もNYXが総合優勝となり、これまた参加者から大きな拍手が沸き起こった。その後昨年1年間のレースシーンのビデオも上映され2時間の大会は時間不足ではあったものの無事終了、最後にレース委員の高野真由美氏の福岡流の手締めでお開きに!、その後2次会は同ホテルの別部屋にて開催、後に聞いたところ30名の参加で大いに盛り上がったとの事。これまで万惣ホテルで開催していたがシステムの変更で宴会ができなくなり、会員の紹介で湯の浜ホテルとなったが、低料金で大変お世話になりました。食事サービスも100点満点、また来年も湯の浜ホテルでお会いしましょう!!

石川 彰

集合写真



年間総合優勝のNYX



▼八甲田スキーツアー

2月18日~19日に北海道から当協会のサウスウインド井口さん、うみまるビック菊池さん、ウイング千葉、山崎、遠藤が参加。

青森セーリングクラブから間山さん、横山さんが参加、受け入れからガイドまで、大変お世話になりました。

18日は朝7時40分のフェリーに乗るため6時50分にフェリーターミナルに集合、ここで最近リタイヤされた方が、携帯を忘れ取りに戻ると言うハプニング、何とか搭乗に間に合い出発。

青森に着くと横山さんがお出迎え、5人中3人が90kg以上、1人が80kg以上と密度の高い車内でしたので、横山さんの車に2人が移動、3人と3人で快適な車中となりました。

まずは昼食、横山さんの案内でアスパム近くのラーメン屋さん、メニューが、並、大、おにぎりの三つだけ、すべて醤油味、これが大変繁盛しており、効率の良いラーメン屋さんに驚きました、味は、これでもか!と言うくらいの煮干し出汁に白くチジれていない麺、北海道のラーメンとは違う感覚でした。

いよいよ山に向かって出発、午前中は強風でロープウェイが止まっていたそうです。そこは、このメンバーの中途半端な悪運でロープウェイが動き出し無事に山頂駅に到着、合流した間山さんが先頭でガイド、横山さんがしんがりヘルプしてくださり、至れり尽くせりのスキーツアーのスタート。

いきなり北海道勢4人が転倒、降雪で視界が悪いうえ所々に地吹雪によるギャップ、スキーが外れると足が埋まり移動ができない状況。

その中、Eさんは初めての深雪に戸惑い数十回の転倒、無事に下まで降りられるか心配でしたが横山さんのヘルプで下山できました、しかしフラフラで5kgは痩せたのではと思うくらいの大汗。たぶん彼は明日は無理だろうと皆が思っていました。

酸ヶ湯温泉に移動、早速千人風呂に、寒さのせいかわざわざ湯気で何も見えないと思っていましたが、経験なのか、気合なのか二人の年長者の方が見えたそうであップにしていたとか体操していたとか、スケベ顔で言っていました。

夕食では間山さんから銘酒の差し入れをいただき大変盛り上がりましたが、近くのテーブルで飲んでいた女性と年齢の話になり、北海道勢のNo1とNo2を、逆に発言、これにはNo2の方がショックだったらしく帰りのフェリーまでブツブツと小樽まで帰って行きました。

二日目は、風はないが大変な降雪、視界が悪い中、間山さんのガイドで何とか滑っていました。雪質は最高で、腰まで埋まり止まることも。1本滑ったところで二人が脱落、しかし前日心配していたEさんは脱落せずにもう一本滑る事に、この根性ヨットにもほしいですね。

全員無事に帰函、間山さん、横山さんには大変お世話になりました。来年は皆様の参加、お待ちしております。